

かわらばたけ すまいるハウス

2023-6
vol.
288

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

マイナンバーカードの誤登録や誤認識などのトラブルが次々発覚。登録の際に2万円が給付される特典付き期間以前から発生していたことと推測され、普及促進のためトラブルを隠蔽してまで強引に登録させる姿勢には悪意さえ覚えます。

☆今月の一言【^{せつぱ}窃鉄の疑い】人を疑い始めると何から何まで疑わしく思えてくる。疑いの目でものを見れば切りがないことのとえ。耳を疑いたくなるような政策や言動の続出で、何を信じればよいのか翻弄されます。

かにこれ おもしろ受注館

外出や交友が制限されていたコロナ禍では、家に籠っていたながらもたまには行楽気分になれるよう試行錯誤されることも多かったのでは…。自宅で行楽気分を味わえる、そんな施設や空間があれば心にゆとりを生み出せるかもしれません。

自宅の中でもとりわけ心身が癒される空間といえば浴室。お湯に浸かれば疲れがほぐれ気分爽快で身体も清潔に！今では殆ど当たり前にある家風呂で、近年ユニットバスが多用されていますが、手作りでちょっと贅沢な浴室も中にはあります。

多くの方が一度は憧れたことがあるであろう檜風呂。非常に高価である上お手入れ等維持管理にも手間を要するため、設置依頼はそうそうないもの。今回紹介の物件も当社で唯一の受注。

乗り物酔し易く遠出や旅行等良しとしないご家族を持つN様。ご高齢ながら聡明かつ健康で足腰は健在であるその家族のため、自宅に居ながらにして旅行や温泉気分を体験していただきたいという思いから、新築時に檜風呂の設置をご希望。

浴槽のみならず壁・天井も檜板張りで風呂蓋も檜板、床と腰壁は大理石と豪華版で、施工した本人も入りたい気持ち。使用した材のメーカーは(株)古代檜。木目幅は0.数mmから1mm前後で非常に目が細かく(下写真)、精油分を含ませた材で高耐腐食性に優れ



古代檜サンプル S=1/1

た材で、使設置浴槽間口1400mm×幅800mm用の風呂蓋だけでも定価はなんと¥78000！(平成10年着工当時価格)。窓枠や廻り縁等の造作材は市販の役物用檜材を使用。写真は昨年11月に撮影のもので、既に24年使用したにも拘わらず、現在でも腐食らしきものはなく、とにかくしっかりお手入れされていた様子が窺われます。



床と腰壁は大理石張り。すのこ敷き部分は、すのこ厚分下げて床を施工。



船底天井張り



ブラインド内蔵窓

だんらんばたけ



本当に環境に良いのだろうか

持続可能な社会を求めて、再生可能エネルギー開発や二酸化炭素排出量削減施策が進められていますが、そのことについて科学者や専門家の間で異を唱える意見は少なくありません。メディアで喧伝するSDGsは如何ほどの信憑性があるのでしょうか。

本誌273号(2022-3)で斎藤幸平氏著『人新生の資本論』から、資本主義による経済成長が重大な環境問題を誘発しており、「脱成長」社会への転換こそ環境改善には最重要である旨を述べられていることを紹介しました。そこで今回、温暖化の原因はCO2増加が全てではない、という視点で述べられた見識をもとに、環境対策について再考してみました。

『SDGsの大嘘』という大胆なタイトルの本書。SDGsは17の目標を掲げながらも、一方が成り立つとある一方は達成不能という矛盾が数多な点、さらにSDGs達成する上で最重要となる「人口問題」を直視していないことを問題視しています。飢餓や貧困などのあらゆる問題の背景には人口増大があり、限られた資源を人間や他の生物と適切にシェアしていかなければ、生態系のサステナビリティは維持できないと述べています。

人口が増え続ける方が有利なグローバル資本主義にとって、人口抑制はその妨げになることから、経済成長のためこの問題を表沙汰にせず、拳句はSDGsが環境ビジネスの手段として利用されているようです。脱資本主義という考え方は先に紹介した著書と共通しています。

CO2の量だけで気候変動シミュレーションを指標としている「人為的地球温暖化説」。人為的が全く無関係とは言わないまでも、そもそもこれが誤りで本来温暖化は太陽活動や火山の噴火も影響してくるもの。自らで天然資源を持たない国が政治戦略としてCO2削減を掲げ、再生可能エネルギーや普及やビジネスに活かそうという背景があるようで、むしろ電気自動車や太陽光発電・風力発電は環境を脅かすことが指摘されています。森林破壊等然り、その理由については続編で掲載予定。

地球史上現在より桁違いなCO2高濃度時代があり、当時は温度も高く光合成をするのに最適な環境で植物が良く育っていたそうです。エコだと思って取り組んできたことが実はエコではなかった、それどころか有害であったことがあるかもしれません。エコ活動には見極めが肝心でしょう。

ざつがくの庭 奥様が旦那様に内緒で少しずつお金を貯める「へそくり」。家計のためそれとも遊びのため、理由は様々。(笑)「へそ」の語源は「綜麻(へそ)」。これは縶り合わせた麻糸のこと。昔貧しい家の女房が内職としてこの麻糸を繰る仕事で稼いでいたことから「綜麻繰り」という言葉が生まれ、のちに、体の「臍(へそ)」と解釈し、蓄えておいた銭を腹に巻き付け手で数えて出したという説もあります。

答え 1. つまみぐい 2. うきぶくろ 3. あごぎ 4. おもいやる 5. おくて 6. まざまごと

読めますか？

- 撮食
 - 鰐
 - 阿漕
 - 怒る
 - 晩生
 - 歴々と
- 6のヒント：…思い知らされる

次号をお楽しみに

創業 68 年 住宅保証機構届出事業者・ダイライト構法加盟店

釘一本・棚一枚から！！ ご用命は大和久建築へ！



宝島社新書